

2019年11月5日

各位

株式会社 福井銀行
株式会社 福井新聞社

JURACA など IC カードを活用した鉄道乗降実証実験の実施について

株式会社福井銀行（頭取 林 正博）と株式会社福井新聞社（本社福井市、代表取締役社長：吉田 真士）は、福井鉄道株式会社、東芝インフラシステムズ株式会社のご協力を得て、2019年11月8日から同20日まで、福井県ふるさと県民カード「JURACA（ジュラカ）」、社員証など非接触 IC カードを利用した鉄道乗降実証実験を行いますのでお知らせいたします。

1. 実証実験概要

（1）実施期間

2019年11月8日（金）から同年11月20日（水）（予定）

（2）実験概要

駅に設置される簡易改札機、および運賃計算などを行うクラウドサーバで構成される改札システムにて、非接触 IC カードを利用した実証実験を行います。

（3）簡易改札機設置駅

福井鉄道福井城址大名町駅、同清明駅

（4）実験目的

- ①非接触 IC カードを用いた乗車券利用の確認
- ②非接触 IC カードを用いた定期券利用の確認
- ③利用者の改札システム使用感の確認

※実証実験は関係者だけで行うため、一般のお客さまにご参加いただくことはできません。

※東芝インフラシステムズ株式会社からのプレスリリースは下記ホームページをご参照ください。

https://www.toshiba.co.jp/infrastructure/index_j.htm

2. ご参考

本実証実験は、JURACA カードで多様なサービスを提供する「ふくい価値創造プラットフォーム」構想に基づくものです。JURACA はキャッシュレス機能や県内 450 店舗での提示優待機能のほか、鯖江市役所の入退館カードにも活用いただくなど、1枚のカードで複数のサービスが受けられるような取組みを進めております。

以上